

とちぎ子どもの 未来創造大学講座

2021年8月7日（土）に、栃木県教育委員会生涯学習課の事業である「とちぎ子どもの未来創造大学」の講座の地理・社会コースのひとつとして、「Stone Craft ～オリジナル大谷石グッズを作ろう～」を、本学宇都宮シティキャンパスで開催しました。この講座は、都市経済研究センターが毎年開催しており、昨年度までは都市経済研究センターの教員が講師役を務めていましたが、今回は趣向を変え、3年西山ゼミ生3名が中心となって講座を実施しました。

この講座では、県内の小学4年生から6年生を対象に、宇都宮市の特産である大谷石を使ったコースターやマグネットの工作体験を通じて、大谷石の性質や歴史について学ぶことをねらいとしました。

この日は事前に申し込まれた16組32名の親子にお越しいただき、まず本学の西山弘泰専任講師から、大谷石の歴史や性質についてクイズ形式で学びました。その後、大谷石の工作キットの開発に取り組んでいる3年西山ゼミの学生から、大谷石のコースターとマグネットの制作手順の説明を受けました。ハンマーを使ったこともないお子さんもおられました。大谷石を適切な大きさに割り、思い思いに大谷石に絵の具やシールで模様を描いたり、磁石を取りつけたりして、オリジナルのグッズを作成しました。

本学学生は、慣れないながらも、小学生を対象に工作の手順やアドバイスをしたことで、他人に教えるスキルや小学生でもわかる話し方を学ぶとともに、これまでゼミで企画・準備してきた大谷石の工作グッズに対する子どもの反応を直接見ることができました。



本学学生の指導で大谷石グッズを制作する親子



会場の様子